



得由の程度の事は處
 事なる引取か
 後よりか
 件に概用本以書中
 由請るる事は
 善及東極の事
 今の時留政施と辨
 ものと相手との
 事と為し之を
 辨
 官中の御取
 辨
 辨
 辨

事と爲し難し之を

辨したる者いふ張伊豆

宮中の御所存も

上妻人かゝる及も十

分伊豆の書畫采女等

物とは先

後曰氏神系せば他先

たらし一刻

あるが國家の為め

穢れ事なり

我らと記し

ら言及も

一記お

十月

直林

大隈克見

あま伊豆の書畫

一

後略記

上
一
十
月
廿
日

直林

大隈克己

常々伊勢屋御事

一

後略

君至國

皇室精神

事

下

申

宮

歩

之

聖恩

事

後

御

大隈重信殿

必親展



織

鍋

島

直

林

ハ